

2022年度のKAAT神奈川
芸術劇場は、ますます

ひらかれた劇場

ガラス囲いのエントランスがカラフルなアート空間に様変わり。

夏にはKAATが誇る **キッズ・プログラム**

も。子どもたちが参加して完成するダンスと演劇は、大人だって見逃せません。
秋には、いよいよ翌春まで続くメインシーズンが開幕。今年のシーズンタイトルは



人間は忘れる生き物です。

KAAT

KANAGAWA ARTS THEATRE

Line up
2022-23

広大な記憶の荒野に立ち、私たちは今、何を思うのか。

も推し進めて行
きます。KAATは、

創造の種子を育てる場

劇場は古き良き思考と、新たな視界の宝庫

となるべく歩み出します。劇場を愛し、楽しみにしてくださる皆様はもちろん、まだ劇場へ訪れたことのない方々にも足を
運んでいただきたい。そんな思いを胸に今年度も魅惑のラインアップが揃いました。まずは春爛漫のプレシーズン。陽光さす

この奇想の空間で、アート、演劇、ダンス、音楽がクロスするパフォーマンスが、賑やかにみなさんを

お待ちしています。

夏にはKAATが誇る **キッズ・プログラム** も。子どもたちが参加して完成するダンスと演劇は、大人だって見逃せません。
秋には、いよいよ翌春まで続くメインシーズンが開幕。今年のシーズンタイトルは

忘

です。 **ぼう** と読みます。 **2021年度の『冒』から2022年度の『忘』へ。**

私たちは猛スピードで進む現在に立ち、日々大切なことをどんどん忘れていきます。

目まぐるしい情報の渦の中、覚えることさえしなくなっている。

もしかすると忘れるという罪を背負っているのかもしれませんが。時に自ら目を逸らし、積極的に忘れることもあります。

忘れることは力に変わり、そうすることで今を生き抜けることだってあります。

忘れない。忘れられないこともあります。数々の災害、コロナ禍の中で人々はどうかたくましく歩んできたのか。

沖縄復帰から **50** 年。そして遠ざかる敗戦の記憶。また、忘れたくても露わになる人間の欲望もあります。

『忘』。思った以上にさまざまな思考を刺激しませんか？ そして今年も、

アーティストと一緒にマグマのようにアイデアをグツグツさせていく **カイハツ**

としても歩んでいこうとしています。どんな「カイハツ」が行われているのか、ちょっとずつお伝えしていきますね。私たちは

は次の時代に突入しました。けれどただひたすら新しさを求めるのではなく、 **あの日** を忘れずに大きく前進したい。

でありたいと思っています。皆様と共に、想像力に溢れた劇場を創って行きたいと願っています。

さあ、胸躍る **2022** 年が始まります!!

芸術監督 長塚圭史